

イコール・ペイ・デイ（2017年4月7日） キャンペーン活動及び全国会議報告



女性が1年を超えて働いて、男性1年分の賃金と同額を手にする日、それを「イコール・ペイ・デイ(EPD)＝同じ賃金を手にする日」という。
賃上げ闘争ではありません。男女間の賃金格差を「見える化」して、社会の理解を広げようと世界各国のBPWが取り組んでいる運動です。

第4回 Equal Pay Day 全国会議 男女の賃金格差解消を目指して！

開催日：4月22日(土)13:30～16:30
会場：婦選会館ホール 参加者25名
後援：厚生労働省・内閣府男女共同参画局

政策説明

厚生労働省雇用均等・児童家庭局
総務課 六本佳代調査官

基調講演

「男女共同参画の観点からみた地方移住」
講師/塚崎 裕子氏
大正大学 地域構想研究所教授

《概要》

六本調査官は、統計資料をもとに、男女間賃金格差は長期的には縮小傾向にあり、管理職や勤続年数が男女同程度になると仮定すると、格差は他の先進国並みになること。管理職に占める女性の割合や女性の勤続年数は上昇傾向にあるがまだ十分でないことについて示した。さらに、28年4月施行の『女性活躍推進法』の概要及びこの法律に基づく認定制度、中小企業のための女性活躍推進事業、仕事と家庭の両立支援対策について説明した。

基調講演の塚崎裕子氏は、地方移住の視点から、女性が都市部に集まり地方に出て行かない傾向にあること、ジェンダー指数が高い地域に女性が集まる傾向にあることを示した。そして、移住者を受け入れるために地方が行っている対策について説明した。移住者が定住するためにはお客様としてでなく、地域の担い手の一人として受け入れることが重要であるということも述べた。

その後、全国各地で展開したイコール・ペイ・デイ活動について、札幌、山形、東京、山梨、名古屋、京都、和歌山、香川、福岡、北九州、長崎クラブが、パワーポイントで画像を紹介しながら報告。続いて花崎国際委員長から世界各地のイコール・ペイ・デイ運動について紹介した。

最後にアピール(下記)を採択し、記念撮影。

※女性活躍推進法＝『女性の職業生活における活躍の推進に関する法律』



特定非営利活動法人日本BPW連合会 2016年EPD全国会議アピール 平成28年4月23日(土)

日本BPW連合会は、2016年EPD全国会議において、次のアピールを採択した。

- 1. 男女の賃金格差を知ろう！2017年のEPDは、4月7日。**
男性が1年間に得る賃金を、女性は1年では得ることができず、翌年の4月7日によろやく同額になるということに注目しよう。
男女の賃金格差が、年齢を重ねると共に拡大することに注目しよう。
- 2. 男女間の賃金格差の原因解消に向けて！**
男女間の賃金格差の主な原因は、男女の継続勤務年数と職階の差である。
格差解消のため、様々な両立支援策とポジティブ・アクションを含む女性の能力開発が不可欠である。「男女とも、仕事と家庭」となるよう、長時間労働などの働き方を見直そう。
- 3. 同一価値労働・同一賃金の実現を目指そう**
- 4. みんなの協力で格差解消を！**
行政(中央・地方)に積極的な協力を求めよう！
経済界・市民団体・マスコミ等に「理解と協力で行動を！」と呼びかけよう！

各地での2017イコール・ペイ・デイ・キャンペーン

【連合会】2017年4月22日全国会議開催
EPDの要望書の手渡し

4月28日 16:00 吉本明子大臣官房審議官
名取理事長、平松企画委員長、
東京クラブ安陪陽子名誉会長
5月9日 14:30 内閣府 武川恵子男女共同参画局長
名取理事長、平松企画委員長、佐藤
事務局長、居石真理絵(東京クラブ)
両局長には、全国での活動を報告し、要請文を渡し
て今後の展開への協力を求めました。



【札幌クラブ】
前年に引き続き『身近な人々に「イコール・ペイ・デイ」
の意味を理解いただき、私たちの想いを広げよう！』
と、例会での勉強会、会員が職場で説明する他各自
のイベント等でチラシ配布。また、内閣府共催事業シ
ンポジウムで EPD の動画再生。北海道経済連合会
労働政策局長
桑原崇氏へ報
告。



【山形クラブ】
行政機関(県知事、県関係部署、労働局、他)男女
共同参画センター等への訪問によるEPDの説明と広
報活動の協力を依頼。
また、メーデーに参加し、EPDをアピール。



【東京クラブ】
4月7日に例年通り東京駅丸の内側でのチラシ配布
と行幸通りで東京駅を背景に記念撮影。CSW インタ

ーンや他団体からも EPD 活動に賛同して参加。



【山梨クラブ】
4月7日甲府駅北口 よっちゃばれ広場にそろいの
赤いベストで勢揃い。山梨労働局、甲府市市民協働
室人権男女参画課へ表敬訪問実施。EPD 活動が山
梨日日新聞に掲載された。



【名古屋クラブ】
愛知県知事公舎にて大村秀章知事および堀井奈津
子副知事他関係部署の方々に説明。名古屋市副市
長室では、新開副市長はじめ男女平等推進室の関
係者が例年にならない全員赤色の服を着用して迎えて
いただいた、その他、愛知労働局長訪問。朝日新聞
に記事が掲載された。



【京都クラブ】
京都市中央区のビジネス街や京都植物園で訪れた
花見客へのアピール。



【和歌山クラブ】

行政機関及び経済界への事前アピール訪問はメディア各社に取材依頼実施。EPD当日に、JR和歌山駅で揃いの赤いジャンパーを着て、和歌山イコール会議会員と共にチラシ配布。わかやま新報、読売新聞に活動紹介記事掲載。



【香川クラブ】

県知事、高松市長、労働局他関係機関への表敬訪問と高松丸亀町商店街老番街でチラシ配布



【福岡クラブ】

会員による広報活動。会員がチラシやファイルをもって、職場・地域でそれぞれに広報活動実施。クラブ内での勉強会の実施。



【北九州クラブ】

4月7日小倉駅前のペDESTリアンデッキにて、チラシ配布及び啓発活動。北九州市、市議会、企業、学生、各団体への啓発活動を通年で積極的に実施。



【長崎クラブ】

長崎市男女共同参画センター「アマランス」職員にEPDの説明、チラシ設置を要請。



【その他】

苫小牧・青森・あいち・熊本アソシエーツ、大阪クラブにおいてチラシ拡散等の活動実施。

EPD インスタグラムを作成し、若い世代へのアピール。



□EPDの推移(前年のデータ※で算出)詳細は、HP参照下さい。 <http://www.bpw-japan.jp/japanese/epd.html>

※毎年2月に公表される、厚生労働省公表「賃金構造基本統計調査」の「所定内給与額の推移」から、一般労働者の数字を取り出して計算する。*「一般労働者」とは、常用労働者の内、短時間労働者を除いたもの。

